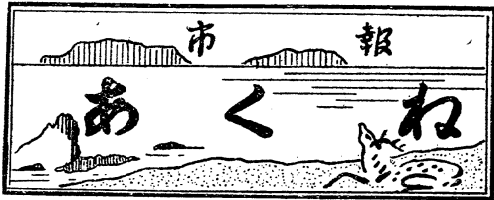


編集と発行 阿久根市総務課
TEL(代表) 450
印刷所 有限会社 福岡印刷所

昭和34年8月1日発行



8月のこよみ
1日 旅の新生活運動(今日)
自然に親しむ運動(20日)
6日 広島原爆記念日
8日 立秋
農夏期大学(9日)
10日 七夕
12日 国民年金相談所開設
15日 終戦記念日
18日 門ぼん
29日 国民曾大運動(9月4日まで)

第2回定例市議会

一般会計事業 四千四百万を追加

土壌研究所の設置さまる 農政、商工水産課も

新市長の政策、市政の根本方針を明らかにし、実際に新しい市政の活動を開始するための、本年度、第二回定例市議会、15日招集され、27日まで13日間各委員会、本会、議と慎重審議の結果、当局提案の二議案、議員提出の議案を原案通り可決して幕を閉じました。

監査委員に鳥飼重明氏、固定資産評価審査委員に下脇覚太郎氏を選任

去る6月19日辞任された、学識経験者選任の監査委員神上園治平氏の後任に、前収入役の鳥飼重明氏を、また市議当選のため欠員になつた固定資産評価審査委員、木原敏氏の後任に下脇覚太郎氏を選任することに同意を与えました。

本年度市営住宅 三八戸を建設

道路整備にダンブカーを購入

道路の整備を図るためにダンブカー一台、二トントラック一台の購入を含めて土木費約六百万円、折多小給食室、鶴小校舎などを主な内容とする教育費約一千三百二万、第一種公営住宅一五戸、二種二戸の建設を含む社会および労働施設費約一千四百万円、じんかい焼却場建設の保健衛生費約二百五十万円、土壌研究所の新築などを含む産業経済費六百五十万円などの一般会計追加正予算は総額約四千四百万円を追加して可決成立しました。

またじんかい処理場を火葬場裏に設置し市民の環境衛生の向上に資することにしました。その他教育長の給与を改正すること。議員および一般職の期末手当等を改正する条例、恩給の通算に関する条例、新市建設審議会条例、の制定、また郵便局拡張のための郵便局裏街道の廢道などを可決決定しました。

印鑑登録手数料は廃止 固定資産税の免税点引上

現在印鑑証明書を行うには、まず自分の印鑑を届けておかなければいけないわけです。その届けをするために今までは四〇〇円の登録手数料を必要としていたわけですが、今年度の方針に従つて、この登録のための手数料を廃止しました。

また固定資産税の免税点を土地二万円、家屋三万円、償却資産十五万円いずれも未満とすることにしました。これは地方税法の改正によるもので本年度の固定資産税より実施されています。

登記所は移転、じんかい処理場を 中源田に

現在小学校下にある、法務局阿久根出張所(登記所)を移転する。ための土地を駅裏、田代東道左側に求めることになりました。

農業夏期大学

期日 八月八日、九日、十日の三日間
会場 阿久根中学屋内体操場
講義内容 疲勞と食糧にあぐね農人に、自然の理法を会得せしめ農業生産性を向上せしめ、健康にして幸福な生活の創造原理を講習する。
二日目より婦人同伴で食生活改善の話是非お聞き下さい。
八月八日 午前九時より午後六時まで
講義の概要と土じよと植生について
八月九日 午前九時より午後六時まで
宇宙の秩序現象と生命の機能
八月十日 午前九時より午後六時まで
生理代謝と食生活について
土じよ科学研究所長 中島常充
鹿大教授 岩元和秋
鹿短大教授 飯田一彦
熊大法文学部長 山内一郎(交渉中)
農業革命ですから各農業指導者、研究家は是非御出席下さい。午後八時より十時までは「社会問題、世界情勢」等の話があります。
三日間の連続講義者に修業書を授与する。
◎ 眞生活農事研究会の会員たる資格を与ふる。
熊本県及び県内、財部町役場農協、岩川町農協、西松島農協併協組合、伊集院町役場農協等よりすてに指導員、技術者申込四十余名に達しています。

主催 阿久根市農政課

被害総額 一億一千五百万円

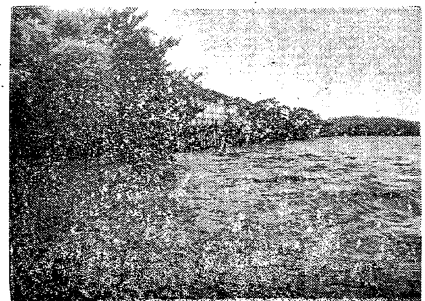
死者一 重軽傷二一 六〇年ぶりの大雨

先月13日から降り出した雨は、14日の夜半から15日早朝にかけて、はげしくなり15日午後には、遂に四〇〇ミリを突破して、当地方では六〇年ぶりの大雨になりました。そのため市内の各河川は氾濫し、田畑の冠水、橋や道路の流失、決壊、など多くの被害を出しました。

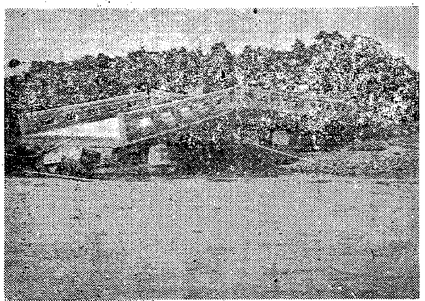
浸水家屋 一、七〇〇
特に市内大丸地区の家屋浸水はひどく床上浸水四二六棟、床下浸水は実に二八七棟にも達しました。また尻無地区鶴岡慶吉さんは土砂の下敷となり死、牛之浜の牛之浜オキキさんは重傷を負いました。その他軽傷一、家屋の全壊六



(大丸地区の浸水状況)



(堤防をこえた高松川濁水)



(へし折れた圓田橋)

半壊一七棟にもほりました。

消防団不眠の活躍

市消防団では、黒崎団長以下、必死の活躍を続け、特に15日午後から16日早朝までは高松川兩岸の護岸に各地の水防にまたは流失土壌の排除など不眠の活動を続け関係者に感謝されました。

また、被災地区の市民が危険な状態にあつても安心して行動ができたのも、消防団のこのような働きによるものです。市では、早速水害対策本部をつくり、被害の調査、資料の収集、復興計画などに努力しておりますので、市民各位の一層の協力をお願い申し上げます。

被害の概要

雨量 四〇六ミリ (15日5時現在)
被害総額 一、一五、六〇六、〇〇〇円
県関係分 一九九万
尻無集卵所前外 七六二万円
市関係分 四一カ所 一、四三六万円
大田橋外 一、四三六万円
公営住宅関係 丸尾団地外 七カ所 三万円
農業土木関係 桑木原井堰外 五二カ所 一、三三〇万円
耕地関係 流失 三二町 五九七町
冠水 五、八五八万円

人的被害

罹災総数 一一七人
死者 一人
重傷 一人
軽傷 一人

住家の被害

全壊 六棟 三二人
半壊 一七棟 八六人
浸水 床上 四三三棟 二、一九二八
床下 二八七棟 六、二六八八
被損総額 二、二八〇万円

農業関係 崩壊 二反歩
流失 五石
船舶関係 漁船 動力流失一隻
無動力流失一隻

母子会 京染の取次

今度母子会では、京染の取次を始めました。これは色柄とも流行の新柄でお安く奉仕すると共に併せて母子会の運営資金にあてようというものです。なお外交受託者、端縫、洗濯、仕立物など希望の未亡人母子家庭の方は申込み下さい。電話五一六番



阿久根史誌が できました

編集をいそいでいた阿久根史誌(巻一)がこのほどできあがりました。あらかじめ申込んでおられる人は8月1日から配布を行います。また購入希望の方が、あらかじめ図書館に申込みになれば、一冊四〇〇円でおわかりました。



市民の皆さん、毎日お喜びのことです。農家の方は田んぼの草とり、商家の方は懸命の大売出し、それらがはたはつておられよう。本日前号でお約束した秋の豊かさを期待しつつ、夕方の涼しい空に、

笠山市有林の処分と田代鉱山鋼鉱調査委託料についての監査報告について

昭和三十四年七月九日阿根根市長より本市監査委員に対し監査の要求があったのでその結果を別紙の通り報告する

第一 概況

昭和三十四年七月九日阿根根市長より本市監査委員に対し監査の要求があったのでその結果を別紙の通り報告する

請求の項目

笠山市有林の処分状況

昭和三十一年八月から十月まで三回に亘り三笠森林組合に売却して監査を求めたものであり前者は「田代鉱山処理について」の特定期限の執行について、後者は「田代鉱山処理について」の特定期限の執行について、地方自治法第一九九条第四項後者は「田代鉱山処理について」の特定期限の執行について、地方自治法第一九九条第三項の第三項の法的根拠に基づくものである

田代鉱山処理について

昭和三十一年十月から十一月まで三回に亘り日進鉱業株式会社に対して田代鉱山鋼鉱調査委託料五十万円の金金が他に取用せられ目的外に使用されたと疑われ、

第三 監査の観点

本件は現市長が前市長の財政執行の疑念についてその内容の監査を求められた事例の措置であり見方によつては近時巷に流れる選挙のシロリと解するものも多しである

請求の要旨

監査要求の内容が明らかに記述されていないが市長の説明を要約すれば次の通りである

「笠山市有林の処分状況について」これはいわゆる市有林売却の価格が不当に低廉であった（「新代にも足りない」ということからも）こと取引について不正が派生したという点監査要求の主要点であるものと解される

第五 監査の結果

「笠山市有林の処分状況について」これはいわゆる市有林売却の価格が不当に低廉であった（「新代にも足りない」ということからも）こと取引について不正が派生したという点監査要求の主要点であるものと解される

第四 監査要求書 受理経過

昭和三十一年九月の定例会議で定例会議第七号「笠山地区市有林の処分及び田代鉱山鋼鉱調査委託料の処分」の議案を審議した市議会が、

請求の項目

昭和三十一年八月から十月まで三回に亘り三笠森林組合に売却して監査を求めたものであり前者は「田代鉱山処理について」の特定期限の執行について、後者は「田代鉱山処理について」の特定期限の執行について、地方自治法第一九九条第四項後者は「田代鉱山処理について」の特定期限の執行について、地方自治法第一九九条第三項の第三項の法的根拠に基づくものである

昭和三十一年十月から十一月まで三回に亘り日進鉱業株式会社に対して田代鉱山鋼鉱調査委託料五十万円の金金が他に取用せられ目的外に使用されたと疑われ、

事業収支決算書

Table with columns for Income (取入) and Expenses (支出). Income includes items like 'Sales of timber' (木材の売却) and 'Interest income' (利子収入). Expenses include 'Purchase of timber' (木材の購入) and 'Administrative expenses' (経費). Total income is 1,778,832 and total expenses is 324,932.

① 収入について

「ア」昭和三十一年九月から昭和三十一年一月まで伐木の売却代金は約一、一七〇、〇〇〇円と、

② 支出について

「ア」支出総額を一〇〇とすれば直接経費入金九〇〇、間接経費一〇〇、

支出内容についてとく批判を加えることは或る程度であるが本件が森林組合の育成を目的としたもの補助と解されるので以下本質的な意見を記述する

